

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会【第1回石川県部会】

平成29年 6月 2日(金)

15:00 ~ 16:30

金沢河川国道事務所

2階会議室

<議事次第>

1. 開会
2. 石川県部会長挨拶
3. 議題
 - (1) 平成28年度北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会（報告）
 - (2) 平成29年度の取組予定
 - (3) その他 意見交換等
4. 閉会

<配付資料>

- ・ 議事次第
- ・ 配席図
- ・ 出席者名簿

- ・ 平成28年度北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会（石川県部会関係抜粋資料）
 - 開催報告H29.1.31（PPT・新聞記事）
 - 設立趣旨、規約・構成員（資料1・2）
 - 石川県の建設分野の労働力需給状況等（資料3）
 - 平成28年度建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（資料4-①②）
 - 平成28年度建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて（資料4-③）

- ・ （資料1） 平成29年度の活動予定（石川県部会）
- ・ （資料2） 平成29年度現場見学先候補リスト
- ・ （資料3） 平成29年度実習生募集のお知らせ
- ・ （資料4） 北陸地方整備局アウトドア・セミナーin石川
- ・ （資料5） 石川県部会メーリングリスト

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会(第1回石川県部会) 出席者名簿

◎部会長

	所属	役職	氏名	出欠	随行等
1	(一社)日本建設業連合会	北陸支部 総務委員	松井 正人	○	清水建設(株)平本慶枝
2	(一社)石川県建設業協会	常務理事	地中 浩	○	
3	(一社)建設コンサルタンツ協会	北陸支部 副支部長	新家 久司	○	
4	(一社)石川県測量設計業協会	専務理事	黒木 康生	○	
5	(一社)石川県地質調査業協会	会長	尾蔵 博	○	
6	(一社)日本道路建設業協会	北陸支部 幹事	北川 隆明	欠	
7	金沢大学理工研究域環境デザイン学類	教授	斎藤 武久	○	
8	金沢工業大学環境・建築学部 環境土木工学科	教授	川村 國夫	○	
9	石川県立大学環境科学科	教授	瀧本 祐士	○	オブザーバー
10	石川工業高等専門学校環境都市工学科	教授	富田 充宏	○	
11	石川県立小松工業高等学校	校長	林 純一郎	欠	
12	金沢市立工業高校	校長	小酒 正明	○	土木科長 塚本勇洋
13	石川県立羽咋工業高等学校	校長	塩田 憲司	○	
14	石川県立翠星高等学校	校長	稲葉 幹雄	○	
15	石川労働局 職業安定課	地方職業指導官	小池田 直人	○	
16	建政部	計画・建設産業課長	愛内 友治	欠	
17	金沢河川国道事務所	事務所長	富山 英範◎	○	
18	石川県 土木部	監理課長	藤村 一志	○	念介 重俊(監理課長補佐)
19	石川県教育委員会 学校指導課	主任指導主事	蓮本 英樹	○	

平成29年度の活動予定（石川県部会）

H28.12.14開催
第2回石川県部会資料

◆ 大学・高等専門学校カリキュラムに連続講座を開設

	金沢大学		金沢工業大学		石川工業高等専門学校
対象	1年生	3年生	1・2年生	3年生	1年生
学期	前期	後期	後期	—	前期
概要 (予定)	◆ 現場見学・意見交換会	◆ 特別講演会 (建設界連携による公共事業の進め方)	◆ 現場見学・座学 (反転授業)	◆ 「進路セミナーⅠ」 (建設界の紹介・魅力・特徴等を紹介)	◆ 現場見学・意見交換会

◆ 建設系高校における講座の開設等

	小松工業高等学校		金沢市立工業高等学校		羽咋工業高等学校		翠星高等学校
対象	全学年	2年生	1年生	2年生	2年生	3年生	2年生
学期	1学期	2学期	1学期	2学期	2学期	1学期	1学期
概要 (予定)	◆ 現場見学	◆ 講座 (建設業協会との意見交換)	◆ 現場見学	◆ 座学 (建設業協会との意見交換)	◆ 講座 (建設業協会との意見交換)	◆ 現場見学	◆ 現場見学

※実施時期・実施内容等は受け入れ先の現場条件等により変更がある場合があります。

その他、関係機関個別に現場見学等を実施予定。

◆ 工業高校生との意見交換会（県建設業協会）

建設業の現状、高校生が実際の仕事をどのように感じているか、会社に対する期待などについて意見交換会を実施

◆ 高校向け実習等への講師派遣（県測量設計業協会）

石川県高等学校ものづくりコンテスト、石川県高等学校測量技術コンテスト等に講師を派遣

建設系学生・生徒への活動【インターンシップの充実】（石川県部会）

◆ 建設系高校生へのインターンシップ

- 対象学生：建設系学科の高校生
- 実習時期：概ね7月～10月
- 実習場所：県内の企業、官公庁
- 実習内容：勤労観・職業観の育成、就業体験
- 実施機関：建設コンサルタンツ協会、県建設業協会、測量設計業協会、北陸地方整備局
- ※ 従来の業団体との連携に加え、協議会として連携を図り、インターンシップを充実

◆ 工業系高校生の派遣研修（県建設業協会）

- 資格取得のため、工業系高校生を富士教育訓練センターへ派遣

◆ 建設系大学生・高等専門学校生へのインターンシップ

- 対象学生：建設系学科の大学生・高等専門学校生
- 実習時期：概ね7月～10月の範囲
- 実習場所：県内の企業、官公庁
- 実習内容：目的：実践的な職業知識や技術・技能の習得
期間：実施機関と調整（※金沢河川国道事務所の実施例（H28実績）→1週間～3ヶ月間）
- 実施機関：建設コンサルタンツ協会、県建設業協会、石川県、北陸地方整備局

◆ キャンプ砂防（北陸地方整備局）

- 目的：中山間地域の現状を実際に体験できる場を全国の学生に提供し、地域の抱える問題点、活性化の支援のあり方、防災対策のあり方を学び、中山間地域における砂防の意義・役割を考える。
- 対象学生：砂防を専攻する大学生、又は砂防に関心を持つ大学院・大学・高専の学生
- 実習時期：概ね7月～9月の1週間程度
- 実習場所：北陸地方整備局管内砂防事業所管事務所



- ◆ 「市民現場見学会」を石川、富山方面で開催を検討 (開催時期は夏季休暇期間を検討)
複数箇所においても見学会の企画・実施運営も検討していく (日本建設連合会北陸支部)
- ◆ 北陸3県全ての高等学校へ「建コンPR動画」のチラシを配布し、建設コンサルタントの「仕事と魅力」の理解促進を図る
「社会貢献活動」の一環として、北陸支部管内の小学校、中学校へ「出前講座」のチラシ等を配布予定
(建設コンサルタンツ協会北陸支部)
- ◆ 工業系高校の保護者との意見交換会の拡充を図るため、実施高校を拡大して、進路決定に影響力を持つ保護者に
建設界のことを知ってもらうため意見交換会を実施予定
普通科高校への意見交換会の拡充を図るとともに、現場見学会を通して各校の普通科高校生に建設産業の社会的
役割や魅力について広く理解を求める
小学校のバザー等に建設ブースを設置し、ものづくり教室を実施予定 (石川県建設業協会)
- ◆ 「測量の日」の関連事業を金沢・加賀・能登地区の3小学校で5・6年生を対象に
「緯度経度と日本の測量について学ぶ」授業を実施。野外授業では、ドローンを使用
した授業等を実施予定
工業系高校を対象に「測量設計の魅力・仕事の内容を紹介する説明会」を実施予定
(県測量設計業協会)
- ◆ 工業系高校を対象に、地質調査業の魅力を伝える出前セミナーを開催予定 (石川県地質調査業協会)



◆ 普通科高校に向け

会社訪問や企業ガイダンス、現場見学会を実施 (建設現場の見学や仕事の説明等を実施し、建設業に対する正しいイメージの定着を促し、建設業への入職意欲向上を図る)

教員・生徒との意見交換会 (生徒に対する建設業のPRや企業で働く先輩との意見交換の他、教員と業界との意見交換も行い、建設業への入職促進に関する現状・課題等への理解を図る)

◆ 児童・保護者向け

子供向け土木イベント「はだしの王国」等のイベントを通じて、土木に対して親しみを持ってもらい、保護者に対しても建設業へのイメージアップを図る



(石川県)

◆ 現場見学会提案工事の実施

平成27年度から試行で取り組んでいる「現場見学会提案・実施モデル工事」(H27年度2工事、H28年度3工事)について、平成29年度も引き続き試行実施する

対象としては、工事実施地区の小学校、中学校、工業系の高校とする

◆ 教育関係者やマスコミを対象に現場見学会を実施

i-constructionの取り組みによる建設環境の変化を理解してもらうため、教育関係者やマスコミを対象とした現場見学会を実施

(建設界への理解と魅力を感じてもらい、参考として頂く)



(金沢河川国道事務所)

継続的な取り組み（石川県部会）

◆ 金沢大学の「土木建設防災マネジメント特別講演会」における取組

【◎金沢大学、石川県建設業協会、建設コンサルタンツ協会、石川県測量設計業協会、金沢河川国道事務所】

- ・担い手協議会石川県部会での取組の一環として、金沢大学の3年生、合計約60名を対象に、特別講演会を実施
- ・「建設の仕事」を道路事業を事例に、測量、コンサルタント、工事（改良・舗装）、国土交通省の各部門から金沢大学OB等が講師となって、就職のきっかけから現在の職務について紹介



約60名の学生が聴講



女性技術者への期待や職場環境への取り組みについても紹介



講師は、建設界に携わる5名の卒業生

平成29年度の活動予定

機関名・団体名：(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部

1. 北陸支部管内の工学系大学等への事業説明

当支部では、平成24年度から継続して支部作成PR冊子「建設コンサルタント」を当支部管内の工学系9大学11学部へ配布し、併せて、当該学部の学生に対して説明会の開催を依頼している。

石川県内では、金沢大学、金沢工業大学、石川県立大学及び石川高等専門学校を対象に行う予定。

2. 当支部主催の「業務・研究発表会」への聴講案内

建設コンサルタンツ協会北陸支部が主催し、関係行政機関から後援を頂き、今年は8月8日に新潟で開催する予定。(平成28年度は金沢で開催)

今年も大学生2名からの「学生講演」を予定していることから、前述の9大学へ開催の案内及び聴講の案内を行う予定。

3. 金沢工業大学への講師派遣

実社会でエンジニアとして活躍するには確固たる目的意識を持つなど金沢工業大学の方針に基づき、「現実社会」で活躍するための心構えなどを含め、平成29年5月8日に支部から1名講師を派遣し、講演を行った。

現場見学先候補リスト

番号	テーマ	種別	時期	概要	備考
1	H28小松バイパス 大長野改良工事 【ICT建設機械等を使用した施工】	道路	5～7月	小松バイパス4車線化事業として、能美市大長野町地内の擁壁設置及び盛土を行う工事。ICT土工(MC)による盛土工が見学できる。	
2	H27-28梯川白江低水護岸その2工事 【鋼矢板による低水護岸の施工】	河川	6～8月	梯川の白江地先において実施している低水護岸工事である。 矢板護岸工(8月)、ブロックマットによる法覆護岸工(10月)が見学できる。	
3	H28小松バイパス小杉高架橋下部工事 H28小松バイパス千代高架橋下部他工事 【橋梁下部工(杭基礎)の施工】	道路	5～11月	小松バイパス4車線化事業として、高架橋の下部工を施工する工事。場所打ち杭の施工から橋脚の躯体立ち上げまでを見学できる。	
4	H28・29能越道 中道路その5工事 【ICT建設機械等を使用した施工】	道路	6～7月	高規格幹線道路網を形成する能越自動車道の一部である輪島道路事業の工事。ICT土工(MG)による法面整形工が見学できる。	
5	H28梯川天神輪中堤その2工事 【浮島方式の珍しい護岸の施工】	河川	6～9月	小松天満宮(国指定重要文化財)を原位置で保存が図られるよう分水路方式による河川整備を施工中。鋼矢板による低水護岸や分水路計画について見学できる。	
6	石川海岸(小松工区)小松人工リーフ 【新型波消ブロックの海上施工】	海岸	7～8月	小松工区の人工リーフは水位上昇抑制機能のあるブロックを使用している。大型船クレーンがブロックを設置している状況を海上から見学可能。	ヘルメット、 ライフジャケット必要 (現場貸出し可)
7	①H29赤岩砂防堰堤改築工事 【既設砂防堰堤の補強、改良、 大規模天然ダム対策の施工】	砂防	7～8月	手取川上流の牛首川(白山市白峰地先)において既設砂防堰堤3基の補強、改良工事を実施中。大規模な土砂流出により形成される天然ダムへの対策としてスリット化を合わせて施工。 3基のうち第2号堰堤にてコンクリートによる本体工の施工を見学できる。	
8	H28加賀拡幅 桑原函渠外工事 【プレキャストボックスの施工】	道路	8～2月	加賀拡幅事業として、加賀市桑原町地内の道路横断BOXを施工する工事。道路横断BOXは省力化のため、プレキャストボックス(内空:B4700×H3800)を採用し、プレキャストボックスの据え付け及び現場打ちU型擁壁の施工を見学できる。	
9	H28金沢東環 御所トンネル舗装工事他 【舗装、道路附属物施設等の施工】	道路	9月頃	平成29年度の完成4車線供用(神谷内町～東長江町)に向け、トンネル舗装工事のほか、照明設備等の設置工事が施工中であり、開通間近の一連の工事を見学できる。	

平成29年度 実習生募集のお知らせ

北陸地方整備局 企画部 企画課



北陸地方整備局では、大学等に在籍する技術系（土木、建築、電気、機械等）の学生を対象として、学生の夏期実習（インターンシップ）を受け入れます。国土交通省のさまざまな業務を体験し、社会資本の役割を理解していただくこと、および現地での体験を通じて、学生の学習意欲の喚起や資質の向上等を目的としています。是非、北陸地方整備局の夏期実習への参加をお待ちしております。

夏期実習を希望される学生の皆様

学生個人での申込みは受付ておりません。夏期実習を希望される場合は、学校を通じて申込み手続きを行ってください。

教育機関の実習生担当の皆様

学生の実習希望を集約し、以下の実施要領、実習生受入フロー等をご確認の上、必要書類を北陸地方整備局企画部企画課までご提出下さい。

また、実習生が実習のために要する費用は、**実習生個人又は教育機関の負担**となりますので、ご了承ください。

詳しくは、次の実施要領【PDF】をご覧ください。

[実施要領【PDF】](#)

平成 29 年度実習生受入事務所

今年度の実習生受入事務所につきましては、次の平成29年度実習生受入事務所一覧表【PDF】をご覧ください。

[平成29年度実習生受入事務所一覧表【PDF】](#)

夏期実習生受入の流れ

1 希望調書提出

教育機関の実習生担当者様は、学校ごとに実習を希望する学生を集約し、希望調書を北陸地方整備局企画部企画課に提出（メール又は郵送）してください。

提出締切：6月9日（金）15時

提出先：北陸地方整備局企画部企画課

(kikaku@hrr.mlit.go.jp)

希望調書は[こちら](#)

2 受入先の決定

北陸地方整備局が希望調書をもとに、受入先を調整・決定し、各学校へお知らせします（6月下旬～7月上旬予定）。

3 覚書の締結、誓約書・意気込みの提出

北陸地方整備局と教育機関との間で、実習期間内の遵守事項等を記載した覚書を締結した上で、実習生より誓約書・意気込みを提出して頂きます。これらは、受入先をお知らせする際に、北陸地方整備局からお送りいたします。

- ・覚書 様式（参考）は[こちら](#)
- ・誓約書 様式（参考）は[こちら](#)
- ・意気込み 様式（参考）は[こちら](#)

4 実習前の確認・準備

実習前に実習生は、受入事務所に実習の詳細（服装、持ち物等）を問い合わせてください。

5 夏期実習

各受入事務所にて、実習を行って下さい。

6 レポート提出

実習生は、実習終了後2週間以内に、レポートを作成してください（レポートの作成は自由様式でお願いします）。

教育機関の実習生担当者様は、実習生のレポートを集約の上、北陸地方整備局に提出してください。

[実習生受入フロー【PDF】](#)

資料等の提出は下記アドレスまでお願い致します。

また、不明な点がございましたら下記担当者までお問い合わせ下さい。

担当：北陸地方整備局 企画部企画課
岡田（おかだ） ・ 西牧（にしまき）

住所：〒950-8801 新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1

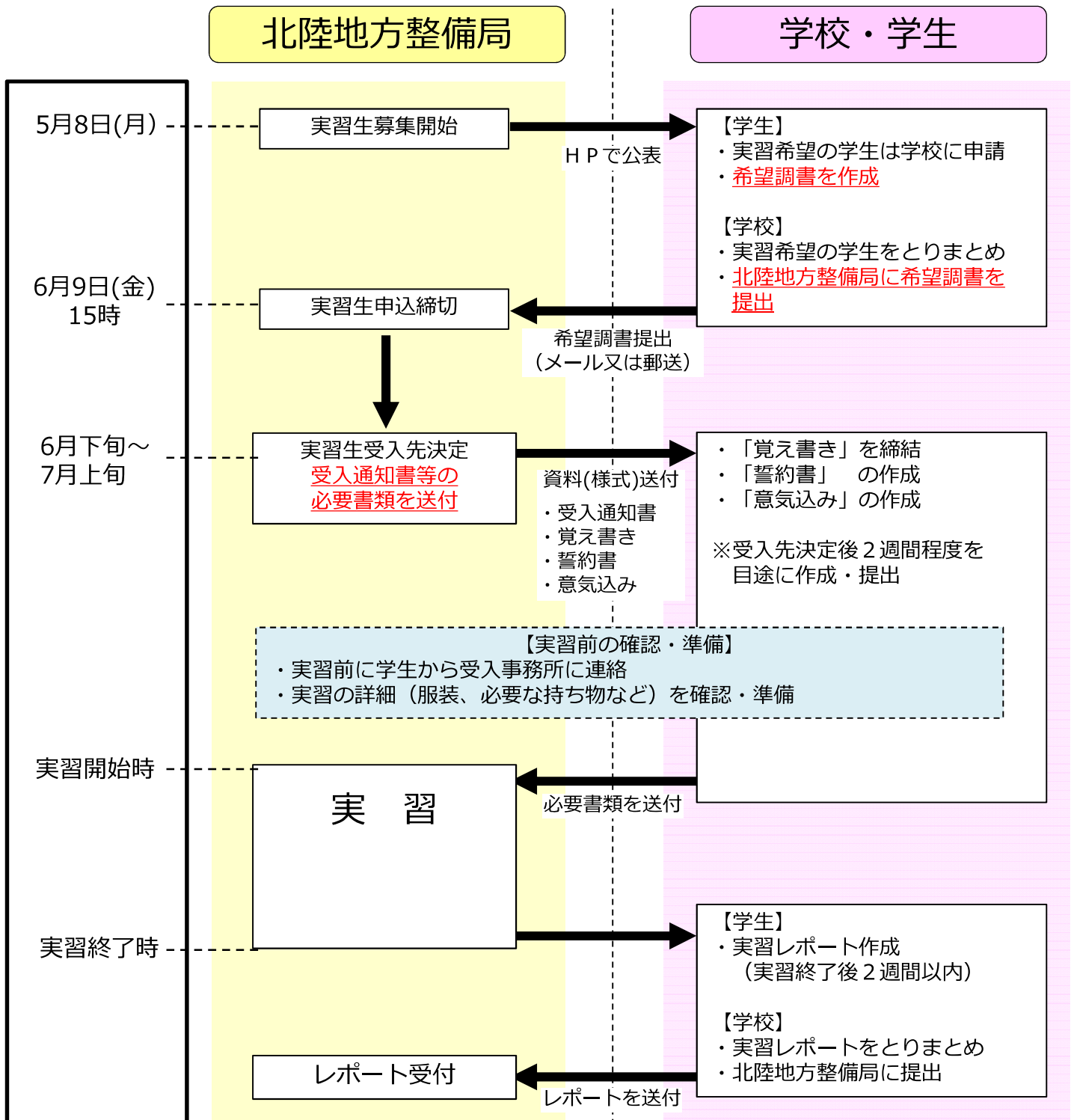
T E L : 025-280-8880（代表）内線(3166 or 3167)

F A X : 025-280-8835

E-m a i l : kikaku@hrr.mlit.go.jp



平成29年度 北陸地方整備局実習生受入フロー





北陸地方整備局 現場見学会 in石川

【技術系】受験者対象

平成29年6月27日(火) 開催

国土交通省
志望者必見！！



まちづくりと一体となって整備を進めている梯川改修事業(小松天満宮地区)



開通に向けて整備が進む金沢東部環状道路



クルーズ船受入促進に向けた岸壁整備(金沢港)

**国土交通省志望の皆様、国の大規模事業を体験でき、
現場職員の生の声を聴ける絶好の機会です！
是非ご参加下さい！**

募集案内

日時:平成29年6月27日(火) 9:00~16:00

集合場所:JR金沢駅西口(地図参照)

行程:下記参照

参加対象:国家公務員一般職【技術職】採用試験受験者

申込方法:原則メールで申込みしてください。

「現場見学会in石川 希望」と件名に記載し、
①氏名 ②電話番号 ③学校(学部・学年)
を、kikaku@hrr.mlit.go.jp までお送り下さい。

申込締切:6月16日(金) 15:00 ※定員20名程度予定しており定員になり次第締切

服装:動きやすく、汚れてもよい服装でお越し下さい。ヘルメットはこちらで用意します。

行程

(※当日変更になる場合があります)

9:00 集合 JR金沢駅西口

午前

■大規模道路事業

[場所]金沢市内

[内容]金沢東部環状道路現場見学



■まちづくりと一体となった河川整備

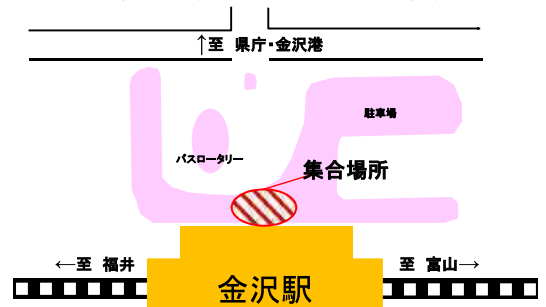
[場所]小松市内

[内容]・梯川河川整備の現場見学
(小松天満宮地区)



12:00 昼食 (「徳光PA」を予定)

集合場所(金沢駅西口広場)



午後

■地域の生活を支える金沢港

[場所]金沢港

[内容]金沢港の耐震強化岸壁の現場見学



■職場見学・若手職員との意見交換会

[場所]金沢河川国道事務所

[内容]・職場見学
・若手職員との意見交換会



16:00 解散 JR金沢駅西口

問い合わせ先:国土交通省 北陸地方整備局

企画部企画課 企画第一係 岡田(おかだ)・西牧(にしまさき)

〒950-8801 新潟市中央区美咲町1丁目1番1号

TEL:025-280-8834(内線3166、3167)

※申込後、キャンセルの場合は、必ず上記担当に連絡してください。

※申込後、申込受付完了をこちらからご連絡させていただきます。

採用情報は
こちらから!

■北陸地方整備局HP「入省案内」

■twitterも要チェック!

<http://www.hrr.mlit.go.jp/nyusho/index.html>

@hrr_mlit_saiyou 国土交通省 北陸地方整備局 採用担当